

令和元年度 放課後等デイサービス事業所「いるかデイ東見前」自己評価及び集計について

- 1 目的 事業者による自己評価と、保護者等によるユーザー評価を行うことで、日々の支援の在り方や業務について、検証し改善を行いサービスの質の向上と充実を図る。
- 2 調査機関 令和元年8月29日～9月30日
- 3 対象者
- ・ 定期利用のある保護者20名（兄弟での利用があるため、児童は21名）
20名に依頼し回答のあったのは、14名（回収率70%）
 - ・ 職員 4名（回収率100%）

4 実施結果

(1) 事業者 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表・集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	評価及び課題
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・2つある部屋を活動内容によって使い分けしている。休養やクールダウンが必要な場合には、子どもたちに説明しその都度対応している。	・今後も限られたスペースを有効に活用できるように工夫しながらの対応が必要です。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			・基準人数より1名多く配置されている。 ・利用者が多い時や外出活動時、必要に応じてパートの方をお願いしている。	・利用者の利用申し込み状況や外出時等状況に応じた職員体制を継続していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3		・玄関の段差には踏み台を置き、玄関やトイレに手すりが設置されている。片マヒのある方が、靴の脱ぎ履きしやすいように玄関に椅子を置いて対応している。	・現段階では、バリアフリー化が早急に必要な状況ではありませんが、利用者さんにとって安全で使いやすい環境を整えて対応していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			昨年度に引き続き取り組み、定期的なモニタリングを行っている。	・事業の現状と課題の把握と職員の資質向上のために継続して行っています。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	4			・年1回実施、事業や支援内容に反映している。 ・意見要望等の受付や嗜好調査等を行っている。	・保護者の要望等を明確にするためにも、継続して実施し、サービス向上に努めていきます。
	⑥	自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・結果について、保護者の方に文書でお伝えし、玄関に掲示している。	・今年度は、HPIに結果を掲載する予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	・未実施。	・今後の検討課題です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	4			・職員全員が研修に参加できるように、調整して参加している。	・様々な研修に積極的に参加し、職員の資質向上に努めていきます。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時と年度初めに保護者の方にアセスメント表への記入をお願いしている。 ・個別面談時に詳細を確認すると共に、個別支援計画作成時に、職員がアセスメントをした上で作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施していきます。 ・子どもたちの困り感や課題を明確にしながら作成していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・独自の様式にて対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、不都合な点については、検討し改善していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議で話し合い、活動内容や余暇・外出活動の計画を立てて実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、療育支援の充実を図っていきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事や週単位で活動内容を計画して実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者がバランスよく経験・体験できるようにさらに内容を吟味し、充実を図っていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源を積極的に活用し、子どもたちの経験の幅を広げられるような内容を工夫している。(外食、買い物、施設見学等) ・ルールや行動面での課題・目標を設定して計画している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズや状態を確認して作成している。 ・環境設定や個別的な対応を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・朝のミーティング時に行い、職員間の情報共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、支援やサービス内容の充実を図っていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の関係で、翌日のミーティング時に行い、職員間の情報の共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、支援の充実を図っていきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の関係で当日記入が難しい時には、翌日の午前中に必ず記入するようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、支援の充実を図っていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画作成後、6か月ごとにモニタリングを行い、新たな個別支援計画を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施していきます。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後の充実と社会性やコミュニケーション能力向上を目指し、集団活動や個別的活動を状況に応じて組み合わせながら行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もサービスの充実に向けて、ガイドラインに沿った支援を継続して行っていきます。 	

関係機関や保護者との連携	⑳	障害相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	4			・ケア会議や教育相談に、児童発達支援管理責任者が参加している。	・会議開催時には、子どもの状況に精通した職員の参加を前提としていきます。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			・学校や保護者から学校行事等の情報をいただいている。必要に応じて学校に確認をしている。	・引き続き適切な対応を行っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている。	1	3		・保護者からの申し出により、目薬や服薬等の対応している。	・安心・安全のための情報収集及び協力体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3		・今年度は、情報の共有はしていない。	・今後、必要に応じて対応していきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から他の福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	3	・昨年度末に、卒業した方がいたが、共有はされなかった。	・今後、必要に応じて対応していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		・必要に応じて情報を共有し、研修会にも参加している。	・引き続き、研修会への参加や連携を図っていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4		・あまりないが、年に一度地域交流も含め、いなか祭りを行い交流する機会は作っている。	・いなか祭りを継続して行い、地域の子どもたちとの交流の機会としていきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4		・機会がない。	・機会があれば積極的に参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4			・連絡帳や送迎の際、共通理解に努めている	・引き続き、信頼関係を築きながら丁寧に対応と助言を行っていきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			・保護者のペースに合わせて、ペアレント・トレーニングを個別に行っている。	・保護者が子どもの状況を正しく理解し適切に対応ができるようにペアレント・トレーニングを継続して行っています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・契約時に説明をすると共に、今年度は、保護者や関係機関に運営規定や倫理要綱等を配布した。	・引き続き行っています。
	㉑	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・保護者から相談があった場合には、丁寧に対応することを心がけている。利用時の様子や成長を伝えることで、子育ての励みにしてもらっている。	・引き続き、保護者の悩みを受容し、丁寧な対応及び助言を行っていきます。
	㉒	父母の会活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	・父母の会の活動はない。	・現段階では、保護者方らの要望は出ていませんが、ご意見を伺いながら検討していきたいと思えます。

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・体制は整っている。 ・玄関に「みんなの声」の投書箱を設置すると共に、年1回、文書にて依頼し、意見・要望等の受付を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方々との信頼関係を築き、遠慮せずに話せる雰囲気や環境を作りをしていくと共に、周知徹底をしていきます。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・月1回、「いるかデイ東見前通信」を発行し、行事予定や活動の様子を掲載している。また、集団活動プログラムの予定についても併せてお渡しすることで、子どもたちが見通しや期待感をもって取り組むことができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、内容の充実を図っていきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関とやり取りをする際は、保護者の了解を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も取扱いについては、十分に留意しながら対応をしていきます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のために配慮しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・個別的に関わることで子どもの表情や仕草により、理解を深める努力をしている。気持ちや要求等を表現する手段や活動内容を提示する際に、イラストや写真、文字カードを活用し、可視化を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、丁寧な対応を行っていきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・「いるか祭り」の際には、開催のポスターを掲示し、地域の方々や小学生や中学生にも来ていただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いるか祭りが地域住民との交流の場となるように充実を図っていきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・整備されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、周知徹底を図っていきます。
	③⑨	非災害の発生に備えて定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回避難訓練を実施している(火災・地震・浸水・不審者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施し、災害に備えていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・研修会に参加し、情報を共有している。指摘し合える環境を作るようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への対応の仕方について、職員間で話し合うと共に、指摘し合いながら防止に努めていきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承をえた上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・本人や周りの利用者に危険が伴う場合など、個々の状況に応じて、必要な場合のみ個別支援計画に記載し、ケース記録に記録するようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への記載、保護者への説明と了解、記録することを徹底していきます。
	④⑫	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントにアレルギーの有無について記載してもらっている。 ・アレルギーのある方については、おやつを持参してもらっており、手作りおやつの際は、保護者にその都度確認し提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や子どもが安心・安全に利用して頂けるように対応していきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・作成後、ミーティングで報告し合い、共通理解と再発防止に努めている。 ・いるか研修の中で事例として取り入れ、検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き作成し、事故防止につなげていきます。

合計		141	20	11		
割合 (%)		82.0%	11.6%	6.4%		

全体としての課題

- ・平成28年12月に事業所を移転してから3年になります。当初、余裕のあった空間も子どもたちの身体の成長に伴い、手狭さを感じています。また、体調不良時の休養スペースや着替えをするスペースがないので、工夫をして子どもたちの協力を得ながら対応しているのが現状です。
- ・緊急時の対応等については、保護者の方に対して周知徹底していく必要性を強く感じました。
- ・関係機関との連携や情報の共有については、さらなる充実を図っていく必要があると感じました。
- ・保護者や利用者の方々に安心・安全に利用していただきながら、引き続き、療育支援・保護者支援の充実を図っていきたいと思います。

(2) 保護者 保護者向け放課後等デイサービス評価表・集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	評価及び課題
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3	1	・もう少し広い方がいい。	・2つのプレイルームを有効活用し、子どもの状況に応じた支援環境を整えていきます。 ・長期休業等は利用人数が増えるため外出活動を企画したり、外遊びを積極的に行うと共に、利用者の状況に応じて空間を分けて過ごして頂けるように工夫していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1		・専門の知識・資格等がある職員を増やした方がいいのではないか。	・職員の配置は、基準より多く配置してます。利用者が多い時や外出活動の際は、パートの方をお願いして対応しています。 ・職員の専門性については、障害児者等の福祉施設経験者、保育士、介護福祉士の有資格者、幼稚園教諭、支援学校教諭免許を保持している職員を配置しています。 ・専門の知識の向上を図るため、研修会に積極的に参加し、職員間で情報を共有しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	6		・最近訪問していないので設備についてはよくわかりません。	・トイレや玄関に手すりを設置しています。 ・個々の状況に応じて玄関に椅子を置いて靴の脱ぎ履きがしやすいように対応しています。
適切な 支援の 提供	④	こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	14			・特記事項なし	・保護者の方々のニーズを把握したうえで、個々の発達課題を明確にし、アセスメントしながら個別支援計画を作成しています。 ・支援会議を行い、職員間で情報を共有し、支援に一貫性を持たせています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14			・特記事項なし	・月毎に活動内容の検討を行い、季節感のある活動や行事、おやつや昼食作り、軽運動(散歩や公園遊び等)やルールの遊び、歌遊びを組み合わせながら行っています。 ・長期休みには、外食や買い物、施設見学など社会資源を積極的に活用しています。 ・集団プログラムを設定し、子どもたちが様々な経験ができるように工夫しています。 ・コグトレやソーシャルスキルトレーニングを取り入れ、子どもたちの課題に応じた支援とスキルアップを図っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	4	8	2	・特に求めている。	・現在、交流の機会はありませんが、「いるか祭り」が交流のきっかけとなるように実施しています。

保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	14			・特記事項なし。	・引き続き契約時には、重要事項説明書を基に、丁寧な説明を行っていきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解できているか	14			・特記事項なし。	・家庭に送った際や連絡帳を活用して、活動の様子や成長・変化についてお伝えしたり、電話にて対応することもあります。 ・子どもさんの発達の様子や課題について、保護者の方々と共通理解し合うことを大切に、今後も対応していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			・特記事項なし。	・個別面談時以外にも、保護者の方々からの相談についてはその都度対応し、助言させていただいています。申し出があれば、随時、個別相談に応じていきます。 ・希望される保護者の方には、ペアレント・トレーニングを実施しています。
	⑩	父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	3	・同じ学校の子も利用しているので、情報共有できていると思います。特に支援学校ではPTA活動等で集まる機会も多いのでデイでの保護者会までは求めている方は少ないと思います。 ・わからない。	・放課後デイは、限られた時間での活動で、複数の事業所を利用している方も多いです。また、お仕事をされているお母さんもいるので、現状では難しいと思われます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	5		・わからない。 ・苦情の場面に出くわしていないので何とも言えません。	・体制は、整備され、苦情等については、迅速に対応しています。引き続き保護者の方々が話やすい雰囲気作りをし、迅速かつ丁寧に対応していきたいと思えます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮がなされているか	14			・特記事項なし。	・利用の都度、連絡帳を活用したり、ご家庭に送った際にお伝えしていきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	13	1		・特記事項なし。	・引き続きいるかデイ東見前通信を発行して、活動の様子をお伝えしていきます。 ・自己評価の結果については、保護者の方々に文書でお伝えすると共に、HPにて公開する予定です。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13	1		・特記事項なし。	・個人情報の漏えい等については、細心の注意を払っています ・関係機関との連携が必要な場合もありますので、契約時に保護者の方から、同意書への記入をお願いしています。また、必要に応じて、保護者の方の確認をしながら対応していきます。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	3		・特記事項なし。	・各マニュアルは作成済みです。 ・引き続き、保護者の方々へ周知に努めていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1		・特記事項なし。	・避難訓練は、年間計画に基づいて、月1回実施しています。(火災、地震、浸水、不審者) ・盛岡市の指導の下、「防災マニュアル」を作成しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		・特記事項なし。	・ほとんどの方に「通所を楽しみにしている」答えていただき、事業所としても嬉しく思います。今後も保護者・利用者の方々に信頼され、安心して利用して頂けるように、支援内容を工夫し、職員の資質向上に努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	2		・特記事項なし。	・ほとんどの方に「満足している」と答えていただき、事業所としても嬉しく思います。今後も保護者や利用者の方々に信頼され、安心して利用して頂けるように、個々のニーズに合わせて丁寧な支援・対応を心掛けていきます。
合計			205	41	6		
割合%			81.3%	16.3%	2.4%		

全体としての課題

・療育支援や保護者支援の充実を図る目的で、昨年度から、支援の中に「コグトレ」(認知機能発達を促すトレーニング)やソーシャルスキルトレーニング、ペアレント・トレーニングを取り入れて支援を行っていますが、子どもの状況や課題に応じた支援の向上と、保護者の協力を得ながら情報共有を行っていく必要があると思います。

・支援内容や職員の対応等について、今年度の評価でも多くの保護者の方々が好意的に感じていただいていることが分かりました。これは、職員にとって励みとなり、今後も保護者の方々に信頼・安心してサービスを利用していただけるように職員の資質の向上に努めていきたいと思ひます。